

令和 5年度予算見積調書

課室名：河川環境課
 担当名：河川維持担当
 内線：5114

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P49	河川改修費（水辺）		一般会計	土木費	河川費	河川改良費	河川改修費（水辺）		
事業期間	平成28年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第15条の2		針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	1, 11, 13	
					分野施策	0103 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	1-5, 11-5, 13-1	
1 事業概要			5 事業説明						
近年の大規模出水により県民の水害への関心が高まっている。また、護岸の損傷や河床洗掘などは、急な大雨により河川の越水、破堤等を招き、沿川や流域に住む県民・財産に多大な被害が及ぶ恐れがある。そのため、浸水実績などを踏まえ、優先度の高い箇所について重点的に河川管理施設の機能復旧・強化を図る。 河川管理施設の機能復旧・強化 2,119,000千円			(1) 事業内容 河川管理施設の機能復旧・強化 2,119,000千円 ア 護岸の損傷等について、法面保護等による機能復旧・強化の実施 イ 河床洗掘により倒壊する恐れのある護岸について、根固め等による機能復旧・強化の実施 (2) 事業計画 損傷した護岸や法面保護などの機能復旧・強化を行う。 (3) 事業効果 護岸等の損傷箇所を復旧・強化することで、河川管理施設全体の安全度が向上する。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 県単独河川改修事業債 充当率 90%、交付税措置 なし 緊急自然災害防止対策事業債 充当率 100%、交付税措置 70%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		県 債							
決定額	2,119,000	2,115,000					4,000	△623,000	
前年額	2,742,000	2,732,000					10,000		

事業内訳書

事業名	河川改修費（水辺）		
単位事業名	河川改修費（水辺）	予算額	404,000千円

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	1,111	△162	河川改修に必要な旅費
需用費	1,088	△3,441	河川改修に必要な消耗品費等
役務費	1,518	△503	河川改修に必要な通信運搬費等
委託料	75,032	43,062	測量設計業務委託 一級河川大落古利根川（春日部市）他13箇所
使用料及び賃借料	251	44	河川改修に必要な用地借地料等
工事請負費	325,000	△45,000	一級河川緑川（蕨市）他17箇所
合計	404,000	△6,000	

単位事業名	河川改修費（水辺）（国土強靱化）	予算額	1,715,000千円
-------	------------------	-----	-------------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	140,000	△94,000	測量設計業務委託 一級河川鴨川（さいたま市）他13箇所

単位事業名	河川改修費（水辺）（国土強靱化）	予算額	1,715,000千円
-------	------------------	-----	-------------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	1,575,000	△523,000	一級河川鴻沼川（さいたま市）他32箇所
合計	1,715,000	△617,000	